

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和3年4月1日改正
(令和3年4月1日適用)

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②施設・事業所情報

名称：瑞浪市立日吉幼稚園	種別：保育所（幼保一体型）	
代表者氏名：工藤 洋子	定員（利用人数）： 80 名	
所在地：岐阜県瑞浪市日吉町4115-2		
TEL：0572-69-2123	ホームページ： https://www.city.mizunami.lg.jp/kosodate/kosodateshi/en/1004151/1001283/1001395/1002141.html	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 昭和33年4月		
経営法人・設置主体（法人名など）：瑞浪市		
職員数	常勤職員： 5 名（育休中1名） 非常勤職員 7 名	
専門職員	（専門職の名称） 名	
	保育士 5 名（6 名） 保育士 6 名	
	保育支援員 1 名	
	事務員 1 名	
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）
	保育室4（未満児室1）	遊戯室1 職員室1 調理室1

③理念・基本方針（※転載）

《理念》

- ① 保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ります。
- ② 子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します。
- ③ 子どもの健やかな成長のために、適切な環境を与えその心身の発達を助長します。

《基本方針》

- ① 一人一人の子が自己発揮でき、活気に満ちた園を運営していきます。
- ② 幼保一体化施設（幼稚園）における幼児教育の充実に努めます。
- ③ 魅力的な環境づくりを目指し、創意ある教育課程を編成し実践します。
- ④ 異年齢とのかかわりを意図的に行い、発達課題に応じた指導を積み重ねていきます。
- ⑤ 地域に開かれた園作りを目指し、地域や保護者に保育内容の理解と協力が得られるように努めます。

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

- ・緑豊かな自然を生かし、“五感を使った自然物遊び”を、研究主題として取り組んでいる。実体験、感動体験から、ワクワクドキドキすることで「楽しい」「もっとやってみたい」と主体的に活動し、あきらめずに取り組める子を育成することを、職員で共通理解し、進めている。
- ・小規模園の良さを生かし、日常的に異年齢児交流を行えることで、思いやりや憧れの気持ちを育み、共に成長できるようにしている。また、少人数保育なので、一人ひとりを丁寧にとらえ、全職員が共通理解して、同じ思いで接していけるようにコミュニケーションを図っている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和 4 年 7 月 1 5 日（契約日） ～ 令和 5 年 3 月 1 7 日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	1 回（平成 2 7 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

<保育理念、方針に基づき、保育が行われている。>

保育理念である「保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図る」「子どもの健やかな成長のために適切な環境を与え、その心身の発達を助長する」に基づき、保育方針が掲げられ、四季折々の草花や小動物とふれあうことができる豊かな自然環境の中で、保育が行われている。また、教育保育目標として、「心も身体もたくましい子」というテーマが研究され、子どもたちが、自分に自信を持ち、強くたくましく、意欲的に活動する子を育てるべく、職員チーム一丸となって、取り組みが行われている。

<長年に渡り、園と地域との結びつきが強く、地域とともに子育てしている。>

地域に根差した園として、地域の子育て支援の役割を担い、園庭開放、育児相談等を実施している。一方、祖父母との同居等の多世代世帯も多く、地域の紐帯も強い。子ども同士、住民や園との関わり合いが密であり、地域と園ともに子どもを育てていこうとしている意識が醸成されている。例えば、「絵本おばさん」のボランティア、農協協賛のさつまいも体験、保護者会の愛園活動（園庭の草取り、保育室のワックスぬり等）の協力を得ている。

<ITC化の促進に力を入れ、業務の効率化を図っている。>

保育園業務支援システムの導入し、システムの機能を活用する等、業務の効率化やペーパーレス化が進められている。

◇改善を求められる点

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回の福祉サービス第三者評価の受審を通して、保育のあり方や園の運営全般について見直すよい機会となりました。評価では、良い点や改善すべき点などにつきましてご指摘をいただきました。コロナ禍で実行できていないものも多々ありましたが、令和5年度はコロナ対応も緩和されると思われるので、様子を見ながらではありますが、少しずつ様々な交流等を再開していきたいと思います。今後、改善すべきと指摘された点につきましては、子育て支援課とも相談しながら、継続的に改善に向けた取り組みを行うとともに、評価の良かった点についても更なる改善に努めることで、多様化する地域の子育て支援ニーズに対応した支援の提供に努めていきたいと考えています。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>3つの保育理念を踏まえ、基本方針が明文化されている。それに基づき、わかりやすい保育目標が明文化されており、当園の目指す方向性や考え方が読み取れる。理念・基本方針・目標は、朝礼、職員会議やカリキュラム研等を通じて周知を図っている。利用者への周知については、園内各所での掲示、ホームページでの発信、保護者総会等での説明を通して周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育に関する制度・福祉動向等の把握については、市の子ども・子育て支援事業計画や各種研修への参加等を通して情報収集している。また、地域の福祉ニーズについては、地域住民の子育て相談、小・中学校や他の幼稚園との連携、地域団体との交流等を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子育てニーズの動向や園の運営状況を分析し、園の経営構想や研究構想の立案を通して、具体的な経営課題（未満児保育ニーズ等の地域の特性に合わせた子育てニーズへの対応、人材確保、職員配置、職員の質の向上、新型コロナ感染症対策、地域貢献等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>中・長期計画については、市の子ども・子育て支援事業計画を踏まえ、園独自で中・長期計画が策定されている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>中・長期計画を踏まえた事業計画（園経営構想・研究構想）を策定している。事業計画は、園の基本方針を示し、重点項目を定め、施設運営全般に渡る現状と課題、改善に向けた実施計画を計画している。また、保育・児童福祉制度動向や変化するニーズを把握し、園の地域性や独自性を織り込んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画は、職員参画のもと、前年度末に職員会議等を通して策定するとともに、年度当初の職員会議で職員への周知を図っている。今年度も引き続き、コロナ禍の状況下における対応が運営課題の一つになっている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保護者には年度初め、入園式にて保護者総会や行事などの機会に説明し、また、具体的な計画や活動については、園内掲示、園だより等への掲載やホームページ、ICTシステムのネット配信を活用した周知に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果

I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>自己評価チェックリストを活用し、毎年、定期的に職員間で自己評価を実施し、検討するとともに、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。また、園内で、公開保育やエピソード研究、カリキュラム研究、個別支援計画検討会を実施する等、PDC Aサイクルを回して保育の質の向上に取り組んでいる。</p>		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>自己評価、保護者アンケートによる評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、職員会議等を通して、改善策を立案し、改善に活かしている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>役割分担表や事故発生時の対応表において管理者の役割と責任について明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明する等して職員への周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>園長は事業運営を取り巻く関係法令に関する研修会に参加し、職員会議や研修会等を通して職員への周知を図るとともに、個人情報保護やハラスメント等についても学びを深め、職員のコンプライアンスについての意識を高めるべく取り組んでいる。</p>		
改善できる点/改善方法：		

II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	II-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園長は、自己評価チェックや職員会議等を通じて、課題の把握に努めるとともに、日常的な業務の中で職員の意見聴取に努めるとともに、保育実践の指導にあたっている。また、園内での研究会(カリキュラム研、エピソード研、公開保育等)を通して、保育の質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園長は小規模園の強みを活かして、チーム力のあるアットホームで働きやすい職場環境整備に取り組むとともに、ICT化を推進し、記録の効率化や書類の簡素化に努めるとともに、教材を工夫する等、経費節減に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>人事の裁量権は市にあるが、制度動向を踏まえ、地域の現状に即した園の必要人員体制について市担当課に報告するとともに、加配も含め、適切な人材要請や職員育成に向けて取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>人事考課については、市の客観的な人事評価基準に基づき、評価を実施している。目標管理制度を導入しており、期首に業務評価目標設定を行い、期中に職員との面接を通して、フィードバックを行い、期末に達成度評価を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックして把握するとともに、職員の家庭事情に配慮した勤務体制づくりに努める等、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。日常的な業務の中で、また、定期的な面談を通して職員の意向や意見を聞き取る等、相談しやすい雰囲気づくりや相談体制の充実に努めている。市における各種厚生福利事業及び健康増進事業が実施されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>		
17	<p>Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>目標管理制度を導入しており、期首の目標設定、期中のフィードバック面談、期末評価という一連のプロセスの仕組みを活用し、職員個々の育成に向けた取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
18	<p>Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>園の研究構想や園経営全体構想をもとに研修計画を作成し、各種の園内研修、エピソード研、公開保育等の実施や各種園外研修の受講を推進している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
19	<p>Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>新人向けの職員研修やOJT等、職員一人ひとりの業務に着目した研修を実施するとともに、様々な研修案内を回覧し、公務員研修、階層別研修、テーマ別研修、教育保育研究会研修等、職員個々の水準に適した研修の機会を確保している。現在はコロナ禍の状況にあり、外部研修についてはウェブ研修やeラーニング研修等も活用している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。</p>		
20	<p>Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育・教育実習に係るマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、実習生を受け入れている。受け入れにあたっては、養成校と打ち合わせを行い、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。</p>		

改善できる点／改善方法：

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 市のホームページで施設概要、理念、方針や目標、一日の生活、園行事等の事業運営に係る情報を積極的に公開する等、運営の透明性の確保に努めている。また、地域向けにコミュニティーだより『日吉だより』を毎月発行し、園での子どもの活や運営状況等を発信している		
改善できる点／改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 本庁で各種規程を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。本庁から付与された園の予算については適正な執行に努めている。毎年、監査を受け、指摘事項については改善を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 園経営方針の中で「地域に開かれた園作りを目指す」が明記されており、地域との関わりの方針を示している。今年度はコロナ禍の影響で制限せらざるを得ない状況にあるが、例年、様々な行事を通じた交流活動に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 今年度も引き続き、コロナ禍の状況にあるが、工夫しながら、ボランティア受け入れマニュアルを整備し、地域のボランティア(サツマイモ堀りや絵本の読み聞かせ等)の受け入れをしている。中学校の職場体験も受け入れている。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・ ⓑ ・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の関連機関（市担当課、家庭相談員、保健センター、児童発達支援センター、園医、消防署、地域の小学校等）との連携関係が密である。また、地域の民生・児童委員等の関係団体と情報交流を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p> <p>地域の療育ニーズ等、保育の専門的なニーズの増加に応じて、福祉の諸制度や関係機関の相談窓口は様々にあるが、機能させていくためのネットワーク化の推進が期待されている。</p>		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	ⓐ ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の福祉ニーズについては、園庭開放や地域の子育て支援センターとの連携等での交流、子育て相談活動を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	ⓐ ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、相談事業、地域交流その他、様々な活動に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	ⓐ ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>教育・保育課程の中で「子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進する。」と明示されており、職員会議等で周知を図っている。また、カリキュラム研等を通して、子どもへの人権の配慮</p>		

<p>について具体的に話し合い、職員全員が一人ひとりの子どもを尊重した保育に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
29	<p>Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、研修を通して職員への意識づけを図るとともに、トイレ、プールでの着替え等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。</p>		
30	<p>Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： ホームページで園の保育内容等を掲載したり、入所案内で説明したり、本庁に案内を配置したりする等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学や園庭開放の要望にも、コロナ対策に留意しつつ、丁寧に対応している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
31	<p>Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 入園案内等を用いて保護者にわかりやすく説明している。また、園だよりやクラスだよりの配布を通して年齢に応じた保育内容や生活の流れ等を保護者に知らせている。外国籍の保護者には、文書だけでなく、「ポケットク」等の機器を活用して、丁寧に説明している。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
32	<p>Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に指導要録の写しを送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。保育修了時にその後も相談が可能であることを説明し、保護者の意向に沿って、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。</p>		
33	<p>Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取り組んでいる。</p>	a・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保護者アンケートや行事後のアンケートの実施を通して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を集計・分析し、職員会議で改善策を検討している。また、定期的に個別懇談を実施する等、利用者満足の上に向けた取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>		
34	<p>Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>苦情解決の体制を整備しており、苦情受付窓口・苦情解決責任者・第三者委員等、苦情解決の仕組みについて、保護者に文書の配布を行うとともに、園内に掲示する等して、周知に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
35	<p>Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>送迎時に保護者への声かけに心がける等、コミュニケーションに努めている。また、遊戯室や保育室等、意見を述べやすいスペースを確保して、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
36	<p>Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>日頃から積極的に保護者と関わり、気軽に意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速な対応に取り組んでいる。小規模な園の強みとして、職員間の速やかな意思疎通が図りやすい関係性ができている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	<p>Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各種の事故防止マニュアルを作成し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハット事例を収集し、職員会や研究会等で分析を行い、事故の発生予防に努めている。定期的に遊具の点検や園舎の内外の点検整備を実施し、安全確保・事故防止に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアル等を整備し、研修を実施する等して予防に努めている。新型コロナ対策を強化し、健康チェック、体温測定、手洗いや消毒を徹底し、換気を行い、密をさけるよう工夫するとともに、職員に周知徹底させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 各種災害対応マニュアルを整備し、災害時の子どもの安全確保のため、年間計画に基づき、様々な事態を想定した命を守る訓練を定期的実施し、各種の災害に備えている。コミュニティーセンターとの災害時の連携も図られている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育理念や保育方針、子どもの実態に基づき、教育保育計画を作成し、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等や各種研修を通じて、職員間での共通理解を深めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： カリキュラム研やエピソード研を通して、保育のふりかえりを行うとともに、指導計画、月案、週案を見直している。また、職員会議等を通して各種マニュアル類の定期または随時の見直しを実施する等、サービスの標準化に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： アセスメントについては、市で統一したアセスメント様式を使用し、定められた手順に従ってアセ</p>		

<p>メントを行っている。入園後の保育ニーズについては、個別懇談時や送迎時、連絡帳、アンケート等で把握している。アセスメントに基づき、子ども一人ひとりのニーズや課題を明確にし、指導計画を作成している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	<p>Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しについては、職員間で課題を共有し、職員会議、カリキュラム研、週案研等で評価・分析し、見直しを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
44	<p>Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、記録の標準化に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
45	<p>Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 記録の管理体制については、個人情報保護に関するマニュアルを整備し、適切な記録の保管、保存、廃棄を行っている。また、ICT化を推進しており、データベースはPCセキュリティ管理を行い、記録文書は鍵付きロッカーに保管する等、厳重な管理を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		